

「使い道」を慎重に審査

今定例会では、市長から提出された令和2年度補正予算に関する議案(7件)について審査が行われました。

議長を除いた全議員で構成する予算決算常任委員会全体会で慎重な審査を行ったほか、委員会に2つの分科会を設け、集中的に審査を行いました。

最終日の本会議で予算決算常任委員長から審査内容の報告があり、採決の結果、すべての議案が可決されました。

◆令和2年度能美市一般会計補正予算(第6号)

遠距離通学対策

スクールバスの運行台数と運行時期は

運行台数は、辰口中央小学校、宮竹小学校、和気小学校それぞれ1台の合計3台である。

運行時期は、宮竹小学校と和気小学校は12月1日から3月12日まで、辰口中央小学校は12月1日から2月26日までである。

自治公民館施設整備事業

事業に対する補助率と予算が不足する場合の対応は

補助率は10分の9で、上限額は18万円となる。予算が不足する場合は、随時補正予算等での対応を検討していきたい。

◆令和2年度能美市一般会計補正予算(第7号)

ひとり親世帯臨時特別給付金事業

支給対象となる基準日は

12月11日時点で、既に6月の基本給付の支給を受けている方が対象となる。

「収入が大きく減少した場合に支給対象となる」とのことであるが、明確な基準はあるのか

明確な基準はなく、本人の申請に基づき、収入の減少が確認できれば支給対象となる。

支給されるのはいつ頃か

12月25日に振り込む予定をしている。

事業内容についてはP.4をご覧ください

◆令和2年度能美市介護保険特別会計補正予算(第3号)

システム改修の内容を問う

介護報酬の改定、要介護認定を受けた人が総合事業を利用できるようにするという制度改正による対応、要介護認定の有効期間の上限が48か月に延長することによる対応、税制改正への対応、認定ソフトのバージョンアップを行うものである。

◆令和2年度国民健康保険能美市立病院事業会計補正予算(第3号)

PCR検査機器の導入に伴い、能美市立病院での検査費用はいくらぐらい安くなるのか

今後、市立病院が保有する機器で検査する場合は、4、500円下がる想定で検討している。